

**東京都立小石川中等教育学校**

**【英語GR】**

**年間授業計画**

教科:( 外国語)科目:(

英語GR

) 対象:(第1学年 A組~D組)

使用教科書: NEW HORIZON English Course I

使用教材: Birdland English Course 完成問題集 I(文英堂)、Joyful Listening 1(新学社)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月 ○アルファベット ○be動詞(肯定文、否定文、疑問文とその考え方) ○冠詞 ○this/that ○形容詞 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。	文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。  be動詞、冠詞、指示代名詞、形容詞に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	知識 表現力 発問 問題演習	3
5月 ○複数形 ○these/those ○一般動詞(肯定文、否定文、疑問文とその考え方) さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。	文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。  these、those、一般動詞に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	知識 表現力 発問 問題演習	3
6月 ○疑問詞 ○前置詞 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。	文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。  疑問詞、前置詞に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。	知識 表現力 発問 問題演習	5
7月 ○現在進行形(肯定文、否定文、疑問文とその考え方) さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。  ○1学期復習	文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。  現在進行形に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。  1学期の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。	知識 表現力 発問 問題演習	3

**東京都立小石川中等教育学校**

**【英語GR】**

**年間授業計画**

教科:( 外国語 ) 科目:(

英語GR

) 対象:( 第1学年 A組~D組 )

使用教科書: NEW HORIZON English Course I

使用教材: Birdland English Course 完成問題集 I(文英堂)、Joyful Listening 1(新学社)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
9 月	<p>○動作動詞と状態動詞 ○命令文 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>動作動詞、状態動詞、命令文に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	知識 表現力 発問 問題演習    	3
10 月	<p>○近い未来・予定の表し方 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>近い未来・予定の表し方に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	知識 表現力 発問 問題演習    	4
11 月	<p>○助動詞(肯定文、否定文、疑問文とその考え方) さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>助動詞、疑問文に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	知識 表現力 発問 問題演習    	5
12 月	<p>○be動詞・一般動詞の過去形(肯定文、否定文、疑問文とその考え方) ○不規則動詞 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。 ○2学期復習</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>be動詞、一般動詞の過去形に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p> <p>2学期の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。</p>	知識 表現力 発問 問題演習    	3

**東京都立小石川中等教育学校**

**【英語GR】**

**年間授業計画**

教科:( 外国語 )科目:(

英語GR

) 対象:(第 1学年 A組~D組)

使用教科書: NEW HORIZON English Course I

使用教材: Birdland English Course 完成問題集 I(文英堂)、Joyful Listening 1(新学社)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	<p>○過去進行形 ○疑問詞が主語の疑問文 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>過去進行形、疑問詞が主語の疑問文に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	<p>知識 表現力 発問 問題演習</p> <p>3</p>
2 月	<p>○there is/there are(肯定文、否定文、疑問文とその答え方) さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>there is, there areに関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p>	<p>知識 表現力 発問 問題演習</p> <p>4</p>
3 月	<p>○比較級・最上級 ○総復習 さらにリスニング演習を週1回取り入れ、リスニング力の増強を目指す。</p>	<p>文法演習の授業であるが、読む、書くだけではなく身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせることを目標とする。その際、自分の気持ちや身の回りの出来事などの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるような話題を取り上げることで聞く、話す力も同時に養うことができる指導を行う。</p> <p>比較級、最上級に関して基本的知識を確認しながら問題演習に取り組み、得た知識を活用できるようにする。</p> <p>1年間の復習を行い、定着できていない箇所を把握し、補強する。</p>	<p>知識 表現力 発問 問題演習</p> <p>3</p>